

株式会社岡田金属工業所

代表取締役会長 岡田 保 氏



【新規認定】

株式会社岡田金属工業所

令和3年度ひょうごオンリーワン企業認定企業

使う人の満足を追 求するものづくりで 替刃式鋸トップブランド 「ゼットソー」が誕生

PROFILE

1943年兵庫県三木市生まれ。1966年大学卒業後、大阪の工具問屋に入社。1970年株式会社岡田金属工業所に入社後は、取締役、専務取締役、ゼット販売(販売部門会社)代表取締役社長を歴任。1995年より株式会社岡田金属工業所代表取締役社長に就任。2022年4月からは株式会社岡田金属工業所・ゼット販売株式会社の代表取締役会長に就任。学生時代からはじめた趣味のゴルフのベストスコアは4アンダーの腕前だが、近年は衰えを感じて悪戦苦闘中。



本社・工場

—「ひょうごオンリーワン企業」認定のご感想をお願いします。

弊社は、昭和18年創業以来「使う人に満足して頂ける製品づくり」を社是に掲げ、常により良いものづくりに取り組んで参りました。それは、ものづくりの結果が形となり、使って頂ける方に満足して頂けることにより、我々の自信と喜びにつながり、それが企業活動への活力になると信じているからです。

今回の認定は、そういった活動が認められたものとして喜びを深めており、我々自身が今後も社会への貢献を実感し、作る喜びを感じる事が、より良いものづくりを行うための土台となると考えています。

—替刃式鋸のトップブランド「ゼットソー」を生み出した御社のものづくりへのこだわりについてお聞かせ下さい。

弊社の社是は「社員一人一人が誠意を尽し、使う人に満足していただける製品を作り、市場に供給し続けることにより、社会に貢献するとともに、社員自身に作る喜びを与え、あわせて「ゆとり」と「豊かさ」を創出することにあります。

弊社の看板商品である「ゼットソー 265」を発売した昭和57年頃までは、鋸の目が磨耗すると目立て(刃の研磨)に出すのが一般的な時代でした。当時の建築現場では不燃ボードや集成材といった硬い資材が多用され始めた頃で、それらを切ると鋸刃がすぐに傷んでしまうという声を多く聞くようになりました。そんな困りごとを解消すべく、当社はいち早く衝撃焼き入れという熱処理技術を導入しました。

そして研究開発に取り組んだ結果、刃先に衝撃焼き入れを施すことで耐久性が向上し、良い切れ味が長続きする鋸刃が完成しました。高硬度に焼き入れた刃先は目立て直しが出来ないため、新しい刃に簡単に交換できる「替刃式」という方法をとりました。

発売当初は画期的な鋸とされた「ゼットソー(現・ゼットソー 265)」は、おかげ様で替刃式鋸のスタンダードと呼ばれるまでに成長し、発売から40年間でゼットソーを含む替刃式鋸の販売数は1.5億枚を突破するロングセラー商品となりました。



画期的な鋸と評価された「ゼットソー」シリーズ

— 御社が培ってきたオンリーワンとなる強みをお教えてください。

道具というものは、それを使っていただく人に対して満足を与えるモノでなければならないと思います。同時に生産設備も道具造りのマインドを忠実に実践してくれるものでなくてはなりません。このような要求から、生産設備はすべて社内で設計・製作するようになりました。弊社の生産設備は現場のニーズを満たす設計、それを忠実に形にする製作・組み立て・電装・試運転・現場への配置・オペレーターの養成まで一貫して同一チームの生産技術者が担当するユニークなシステムで開発されます。

生産活動の中で生み出されている多くの貴重なノウハウを重視しており、次の機会に必ず生かしていく「生産システム中のフィードバック」が道具造りのマインドの実践に不可欠な要素になっています。しかしながら、良いものを作っても、その品質にムラがあっては意味がありません。弊社では、使って頂けるすべての方に満足して頂くために、徹底した品質管理に力を注いでいます。自社の自動生産機械は加工品の出来栄を自ら評価し、そ

れをフィードバックすることによって自動調整を行う機構を備えています。

さらに、のこぎりの命である目立て工程後には、刃先の全数検査を行い、形状が規定に満たない製品の流出を防いでおります。また、刃先焼き入れ工程後には刃の先端に対して厳正な硬さ試験を行うなど、品質のムラを徹底的に無くすことに取り組んでおります。

こうして、「ゼットソー」というブランドの確かさを守り続けており、高いレベルでの品質の安定を実現しているのは弊社の強みだと考えています。

— 「全ては、お客様の満足のため」を掲げておられます。

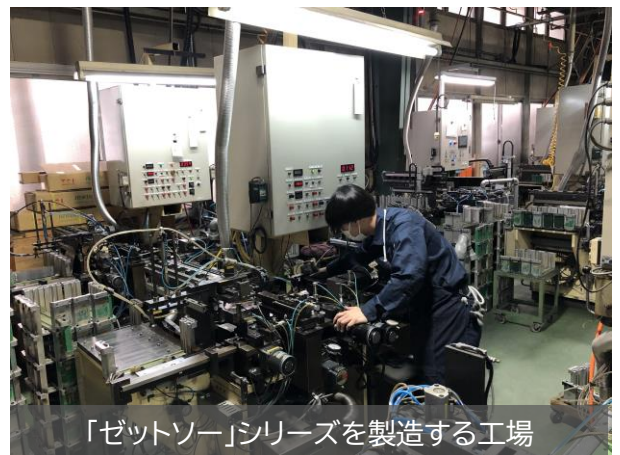
我々のようなメーカーでは、会社全体が有機的に組み合わせることで大きなシナジーが生まれると考えています。例えば営業であれば最前線で活躍する、いわば会社の「顔」です。様々なお客様とのコミュニケーションを通して、お客様毎の課題を発見し、当社が持つ多くのノウハウで、お客様に満足していただける商品を提供していくため日々、努力しています。

技術では、幅広い知識とスキルで付加価値の高い設計開発を実現しています。3DCADによる回路設計やシーケンス制御等、自社設備製作の全てが集結しています。また、製品開発においては、3次元プリンターで試作品を作り、現場で加工を行い、一人一人がプロジェクトに責任をもって取り組んでいます。

製造では、自社開発された自動化設備を駆使しており、高品質な製品を生産しています。各工程でそれぞれのエキスパートが、お客様に満足して頂ける製品づくりに、誇りとプライドをもって仕事をしています。



自社で設計・製造した生産設備



「ゼットソー」シリーズを製造する工場



年間550万枚以上、50種類以上を生産する工場

—こうした取り組みが実を結び、「ゼットソー」はトップブランドになりました。

当社の替刃式鋸は発売以来40年間で1億5千万枚のベストセラー商品となっております。現在は世界一の手挽ノコギリメーカーを目指して、新製品開発や海外展開も積極的に進めています。弊社はホームセンターや金物店で定番の替刃式ノコギリのトップブランド「ゼットソー」の製造元となりました。そして商品開発部門では、自社ブランドをもつメーカーとしてお客様の要望を取り込み、新たなのこぎりの提案を進めています。例えば、農業における「剪定作業」に使うのこぎりも現地の農家さんと一緒になって考え抜き、生み出しました。

製品であるノコギリの設計はもちろん、生産設備も自社で設計、製作、それらを保守する技術部門をはじめ、年間550万枚以上、50品種以上の生産を誇る製造部門、更には代理店を中心としながら海外販路拡大を進める営業部門が一丸となって「お客様に満足していただける商品」を届けるために努力を続けております。

—今後の展望をお聞かせください。

のこぎりを使って生計を立てているいわゆる本職のお客様だけでなく、のこぎりを趣味として、さらには生活の一部として、家庭でも上手に使って頂くために「LIFEシリーズ」の展開も積極的に行っております。

例えば近年は新たに巣ごもり需要が生まれ、売り上げが伸びております。このような、新規需要も積極的に取り込んでいくために、ソーガイド・エフとライフソー9寸目265のセット品を展開しています。セットで使えば誰でも高精度な切断が実現

できます。ソーガイド・エフは、直角を中心に左右45度以内、前後傾斜45度以内で自由に角度設定できます。角度設定は、付属のソーガイドゲージを使用することで、まっすぐに切ることができます。こうした製品は手先が器用な日本人よりも海外での人気が高く、輸出が増えています。今後も常に変化する需要を積極的に取り込んでいきたいと思っております。



ソーガイド・エフ鋸セット

—「オンリーワン」をめざす企業へのメッセージをお願いします。

日本のメーカーは皆さん真面目ですから、考えることは、使う人に満足いただける商品の開発に集中する。それが一番だと思います。国内外のニーズに迅速にきめ細かく対応し、お客様に満足いただける製品づくりを目指していきましょう。

TECHNOLOGY

販売数1.5億枚を超える大ヒットの替式鋸
「ゼットソー」シリーズ

替刃式鋸「ゼットソー」の商品群

職人向け鋸「ゼットソー」では、木材・石膏ボード・サイディングボード・塩ビパイプ等、建築現場で使用される資材を切断する鋸を揃えております。最近ではゼットソーシリーズに手引きだけでなく、同資材を切断するレシプロソー・セーバーソー用替刃やマルチツール用の替刃も製造し、現場のニーズに沿った製品も徐々に増やしております。



現場で実際に使用される方々に、「これならば使える」と言っていただくまで試作を繰り返し商品化しているゼットソーは、これからも現場での職人の皆様の困りごとを解消すべく日々開発を行ってまいります。



開発に至った経緯

1970年代後半より集成材が建築材として幅広く用いられるようになりましたが、それまで使用していた目立て直しをする鋸では、集成材に入っている接着剤が堅いため目立て直しの頻度が高くなっていました。そのため、建築の現場では耐久性が高く、かつリーズナブルな鋸へのニーズが高まっていました。こうした課題解決へ挑戦することになりました。

独自性

弊社が1982年に発売した替刃式鋸ゼットソーの第1号「ゼットソー265」は、刃先の部分だけに衝撃焼入れを施し、今までの鋸よりも刃先を非常に硬く仕上げることで、良い切れ味が長く続くという耐久性の向上を実現させました。また、均一な品質とコスト削減も同時に達成する精度が高くリーズナブルな替式鋸であります。

今後の展望

建築工法の変化により電動工具が普及し、それに使用するアクセサリが増える中、当社の手引き鋸の切れ味を活かした先端工具の種類を今後も幅広く展開できればと考えています。

また、プロ市場だけでなく、巣ごもり需要で増大したDIYユーザーに対し、ご家庭でさらに使いやすい製品を提供していけるよう研究してまいります。

TOPICS

47都道府県のお客様とお店をつなぐお手伝い
「ZET47」をスタート！

お客様とお店をつなぐ お手伝い

47都道府県で弊社商品をお取り扱い頂いている販売店様を、ホームページ上でご紹介！お客様がゼットソーを欲しい！と思われた時に
お近くのお店を検索できるシステムです。



お近くの
販売店を
検索

国内・海外の展示会にも参加



2019年
Japan DIY
ホームセンター
ショー

2018年
アトランタIWF
(インター
ナショナル
ウッドワーキング
フェア)



沿革

1943年	三木市にて創業	2003年	3次元CADによる設計開始
1945年	鋸、剪定鋏等の製造販売を開始	2004年	自動倉庫建設運用開始
1953年	ヒシゼット印タガネを発売開始	2005年	簡単木工用ソフト「もでりん」の発表
1963年	替刃(ネジ止め)式のデコラ鋸を発売開始	2006年	木工応援館 開館
1977年	衝撃焼入れ(ハード・インパルス)の加工研究	2012年	ゼットタワーリニューアル『LED照明』
1982年	ゼットソーの発売開始	2013年	創立70周年
1988年	営業部門を分離しゼット販売(株)を設立	2014年	太陽光発電(233kw)開始
1990年	ゼットタワーを建設	2020年	経済産業省 地域未来牽引企業に選定
1992年	新のこぎり工場を建設し、生産ラインを整備		2020健康経営優良法人(中小規模法人部)に認定
2000年	ISO9001認証取得 インターネット通販開始		

会社概要

所在地 〒673-0404
兵庫県三木市大村561番地
電話 0794-83-1111
FAX 0794-83-5111
URL <https://z-saw.co.jp/>

従業員数 89名
資本金 5,000万円
設立 1943年4月27日
代表者 代表取締役会長
岡田 保

事業概要

ホームセンターや金物店で
定番の替刃式ノコギリの
トップブランド「ゼット
ソー」の製造メーカー